

学校名	狭山市立柏原中学校
本校生徒会は、「さやまっ子の誓い」を 承認します。・ 承認しません。	
本校のいじめ防止に関する実践 柏原中学校での、いじめ防止への取組は、大きくまとめると、 1 いじめ防止だけではなく、様々な差別を絶対に許さないという人権教育の推進 2 いじめ防止に特化した取組 以上、1、2の取組となる。 <実践例の紹介> 1 いじめ防止だけではなく、様々な差別を絶対に許さないという人権教育の推進の実践紹介 (1) 人権週間を設定し、人権に関わる文章を読んで感想を書いたり、生徒が人権作文、人権メッセージ、人権標語等を創作したりする取組を通して、差別を絶対に許さない心を育てます。 (2) 人権感覚プログラムや、ソーシャルスキル・トレーニング、モラルスキル・トレーニング、アサーション・トレーニング等の取組を通して、人間関係の中での人権感覚を育てます。 (3) 同和教育の実践（歴史・公民の教科を中心に）の取組を通して、差別や偏見への正しい見方・考え方を学びます。 (4) 生命尊重を基軸とした特別授業（「命の授業」「平和講演会」等）を通して、いじめをしない・させない心を養います。 (5) 地域の教育力を活用したり、地域参加で活動したりする学社連携教育の実践を通して、自尊感情や自己有用感を高め、他者理解ができる生徒を育てます。 (6) H-QUテストを活用（年2回）し、学年・学級集団の中の個々の生徒を把握するとともに、生徒理解をより一層深めます。	

2 いじめ防止に特化した取組の紹介

- (1) 特別の教科道徳で、教科書のいじめ問題対応ユニット教材を活用したいじめ防止の学習を通して、いじめをしない・させない・許さない心や態度を養います。

道徳の授業で扱った教材の内容、生徒から出された意見や気づきの内容を、道徳通信として家庭にも配布している学級もあります。

さやまっ子教育の日には、全校で道徳の一斉授業を実施し、いじめ問題を取り上げた年もありました。

- (2) 生徒会活動として、「いじめ0（ゼロ）の誓い」の取組を通して、生徒が自分たちでいじめ防止を啓発し合ったり、いじめ問題の解決に取り組んだりする主体性を育てます。

本校では、平成30年度に、生徒総会で、「いじめ0（ゼロ）の誓い」を採択し、それ以降、毎年生徒総会で、継続採択しています。この誓いをもとに、「いいこと探しキャンペーン」や「暴言ゼロキャンペーン」「あいさつ運動」などの取組を行ってきました。

さらに、「いじめ0（ゼロ）の誓い」を狭山市全校のものにしようと、「さやまっ子の誓い」として、平成31年2月9日に開催された「さやまっ子小中学生いじめ防止サミット」で本校生徒が提案し、全会一致で採択されました。

